

thermo scientific



1064Defender クイックスタートガイド

ThermoFisher
SCIENTIFIC

1064Defender クイックスタートガイド

本クイックスタートガイドでは、安全情報、バッテリの取り付け、ログイン情報、および測定について説明します。本ガイドは Thermo Scientific™ 1064Defender™ ユーザーガイドとともにお読みください。

安全情報



本装置は、それ自体が安全であるようには設計されていません。爆発の可能性があつたり、ガスの組成が不明であつたりする環境では使用しないでください。

- ・ 本体のレーザーは、ご自身を含め人に向けないでください。
- ・ レーザー開口部が完全に試料で覆われていることを確認して、レーザーを照射してください。
- ・ 必ずレーザーが非照射になっていることを確認してから、レーザー開口部から試料を取り除いてください。
- ・ 1064Defender分析計の公称眼障害距離(NOHD)は63インチ(160 cm)です。ガラスや透明な容器内の試料を分析するときは、ビーム光路の63インチ以内に人や反射面がないことを確認してください。こうした材質の場合、レーザー照射が完全には遮蔽されない可能性があります。
- ・ 測定中はエネルギー物質を手に持たないでください。
- ・ 状況に応じた適切な保護具を確認、着用してください。必ずレーザー保護眼鏡や皮膚への照射を防ぐ適切な保護衣を着用してください。レーザーによる危険性を管理できない場合は、必ず1,064 nmで光学濃度(OD)3のレーザー保護眼鏡を着用してください。
- ・ 試料をバイアルに入れ、バイアルをバイアルホルダーに入れるとき、装置はVial Mode(バイアルモード)にしてください。エネルギー物質や温度の影響を受けやすい物質の危険性を緩和するため、Vial Mode(バイアルモード)で測定する際は必ずバイアルキヤップを外し、バイアル内が高圧となって爆発が誘発されないようにしてください。

- レーザーを照射する前に、測定ディレイ機能を利用して安全な距離を確保できる時間を取れるようにしてください。測定タイムアウトを使用してレーザー照射時間を持続してください。
- 可能な限りVial Mode(バイアルモード)を使用してください。

レーザー情報ラベル:本装置のレーザーの分類、波長、出力情報を示します。本ラベルは装置の背面にあります。



レーザー開口部ラベル:本開口部からレーザーのエネルギーが放射されるので、ご自身を含めて注意してください。照射により眼の損傷を招く可能性があります。

そのため、眼を適切に保護するよう注意してください。本ラベルは装置の上面、ディスプレイの上方にあります。



バッテリの取り付け



1. バッテリードアを開くため、ドアロックを反時計回りに回します。



2. ロックを解除すると、ドアアセンブリが左の写真のように見えます。バッテリードアを外すとバッテリが見えます。



3. バッテリを装着するため、スロット接続部が左上に来るようになります。左の写真に示すように装置内に差し込むようにします。



4. バッテリを取り付ける際は、写真に示すように、タブが外に出たままの状態であることを確認します。このタブを使うと、充電で交換が必要になったとき、簡単に取り外しできます。このタブの近くにあるインジケーターバーには、バッテリ残量が表示されます。



5. タブをバッテリの端部に沿わせて折り、バッテリードアを戻します。バーを時計回りに回してしっかりと閉じます。



6. バッテリを交換し、ドアがしっかりと閉じられると、装置のドアは左の写真に見られるようになります。

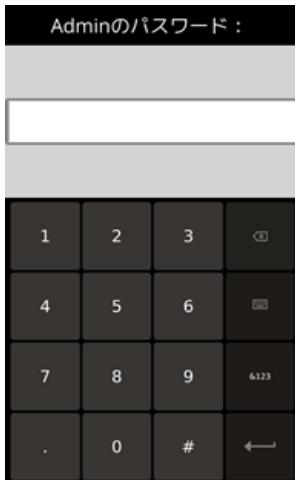
注記: バッテリの充電が十分にできない場合は、ユーザーガイドのバッテリ充電手順を参照してください。

装置へのログイン方法

1. スクリーンがライトアップするまで、キーパッド上の電源ボタンを長押しします。本装置の起動は、約1分かかります。
装置の電源状態は、オンまたはオフの2種類です。
2. [ログイン]画面が開きます。[ユーザーの選択]オプションから[管理者]をタップします。



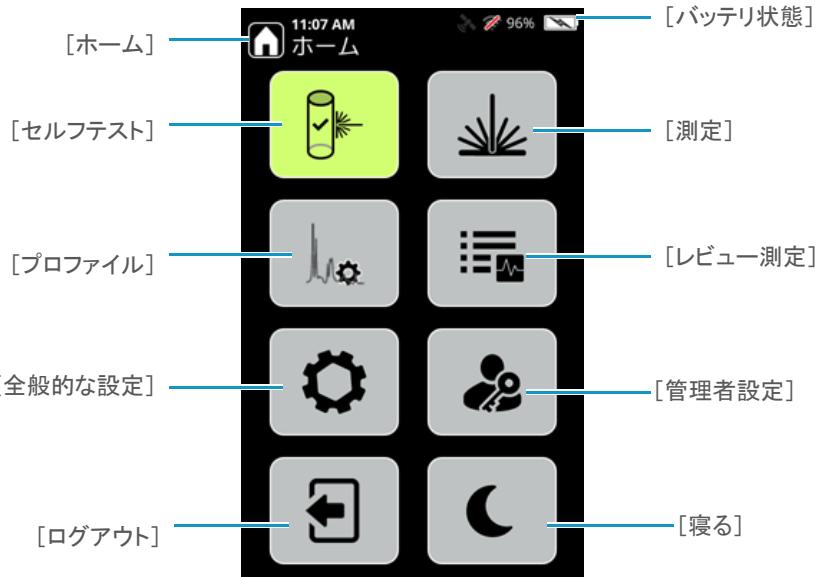
3. 管理者パスワードを入力します。
◀— (エンターキー)を押します。



4. [ホーム]画面が出てきます。

ナビゲーション

[ホーム]画面から、タッチスクリーン(またはキーパッドの矢印)を使って装置の機能を利用できます。



装置のセルフテストの実行

装置が適切に稼働していることを確認するため、少なくとも1日1回、セルフテストを実行することをお勧めします。セルフテストは標準ポリスチレン製ロッド(付属)とバイアルホルダーアクセサリーを使用する必要があります。

1. 1064Defenderの収容ケースからバイアルホルダーを見つけ、そのスロット開口部をレーザー照射開口部に慎重に合わせます。バイアルホルダーを回転させ、大きな開口部が垂直になるようにします。



2. 上に示すように、ポリスチレン製ロッドをバイアルホルダーの中に入れます。ロッドをホルダーの奥までしっかりと押し入れ、レーザーが試料内に照射されるようにします。
3. ポリスチレン製ロッドを回して、ロッド上のラベルがレーザー光路に入っていないことを確認します。そうでない場合、セルフテストが失敗することがあります。
4. [ホーム]画面の[セルフテスト]ボタンを押します。



5. キーパッドの[レーザーアーム]ボタンを押します。



6. [ホーム]画面で[測定]ボタンを押します。

測定が終了すると、結果は[合格]または[不合格]となります。



セルフテスト合格: 装置によりポリスチレン製ロッドが正しく特定され、適正に機能することが示されました。



セルフテスト不合格: 装置によりポリスチレンを正しく特定することができなかったため、問題が是正されるまで使用しないでください。ポリスチレン製ロッドを湿らせた布で拭き、バイアルホルダーに入れて2回目のセルフテストを実施します。結果が不合格の場合、カスタマーサポートにお問い合わせください。

試料測定および測定結果

密封された透明なプラスチック製バッグに薬物試料が入っている場合、本装置は、バッグを通して直接物質を測定できます。

1. バイアルホルダーからポリスチレン製ロッドを取り出し、レーザー照射開口部からバイアルホルダーを取り外します。

2. 収容ケースからノーズコーンを見つけ、下に示すようにスロット端をレーザー照射開口部に慎重に合わせます。



ノーズ コーン



3. [ホーム]画面で[プロファイル]ボタンを押します。



そして図に示すように、[プロファイル]で[TF_Narcotics]を選択します。



- [ツール]画面の左上に表示される  [ホーム]ボタンをクリックします。
- 下に示すように、薬物試料のバッグをノーズコーンに当てます。



- [ラマン測定]画面で[測定]を押し、ラマンスペクトルを取得します。
測定中の画面が出てきます。



- 試料中の化学物質が麻薬ライブラリに含まれない場合、[測定結果]は緑色で[クリア]と表示されます。

麻薬性の化学物質が検出された場合、[測定結果]は赤色で[アラーム]と表示され、化学物質の名前が画面に表示されます。



お問い合わせおよびリーチバックサポート

電話または電子メールにより、24時間、年中無休でカスタマーサポートにお問い合わせできます。

電話: 1-800-374-1992(米国) +1-978-642-1100(国際)

電子メール: FSI-Product.Support@thermofisher.com

ウェブサイト: portables.thermoscientific.com

郵便: 2 Radcliff Road, Tewksbury, MA 01876

輸出規制に関するステートメント

本文書に含まれる技術情報は、米国輸出管理規則の対象です。所在地が米国の内外にかかわりなく、外国の個人または企業に本技術情報を輸出する際は、事前に米国商務省、産業安全保障局から書面による許可が必要となる場合があります。こうした移転を行う場合は、事前にThermo Fisher Scientific, Inc. までお問い合わせください。

詳細は、thermofisher.com/1064defenderでご確認ください。

© 2022 Thermo Fisher Scientific Inc. 無断複写・転載を禁じます。
商標はすべてThermo Fisher Scientific Inc. とその子会社の所有物
です。国と地域によっては、入手できない製品もあります。詳細は、
お近くの販売代理店にお問い合わせください。
112-00127クイックスタートガイド、1064 Defender、JPN

ThermoFisher
SCIENTIFIC